令和８年度　猿投中学校　特色ある学校づくり推進事業　計画書

※分野【a：国際交流・国際理解、b：地域連携、c：自然体験、d：環境教育、e：学力向上、f：交流体験、g：福祉・ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ、h：伝統文化、iその他（　）】から選ぶ。

テーマ	健康な心をもち、強い責任感と温かい思いやりをもつ生徒の育成	分野	i	その他
	サブテーマ　地域や仲間とのつながりを大切にした学校行事と日々の生徒との関わりを通して	その他	学校行事	
学校づくりの視点（ねらい）	本校は「純真」「質実」「剛健」の校訓のもとに、生徒の主体性と自主性を伸ばす指導により、生徒たちが自己肯定感や成功体験、達成感を積み重ねていけるよう心がけている。また、学校行事を１つの機会として生徒の健全育成に取り組んでいる。特色ある学校づくり推進の取組として、本校の地域性を生かした活動ととらえて４７回目となる猿投山美化登山を４０年以上継続的に実施している。地域貢献につながる経験をすることで、地域を知り、自分の育った地元を大切にする心が育つよう取り組んでいる。また、猿投山美化登山を学校行事の一つとして捉え、仲間と共に１つのことをやり遂げる達成感を味うことと誰かのために取り組む活動を通した生徒たちの豊かな心の育成をねらっている。 日々の生徒との関わり方について、養護教諭を中心に、心と体の健康バランスを考えた教育活動を進めているという方針のもと指導を行っている。具体的な方法として、猿中ノートの中の日記のやりとりや、毎年決まった時期に行う「健康ウイークカード」を用いた生徒たちの生活チェックを行い、養護教諭と共に心と体の健康の把握に努めている。また、心の相談員が毎日常駐することで、教師に話せないことも気軽に相談できる環境を整えている。			
活動内容・計画	生徒の心と体の健康維持のために、友人・親子関係、学習や部活動などで悩みやトラブル、ストレスを抱えている生徒を早期に発見し、素早い対応を心がける。 【毎日】 猿中ノート（生徒の日記により、日々の気持ちの変化や考えに気づく） 【年３回】 健康ウィークカード（生活チェックにより自分の心と体の健康を把握する） 【年４回】 教育相談（いじめアンケート等を参考に担任とマンツーマンの相談活動を行う） 【１０月】 猿投山美化登山（地域貢献、達成感、学級づくり）			
補助員配置	・心の相談員　　生徒たちの教師に言えない悩みを受け止め、相談にのる。			
実績・期待される効果	健康ウィークカードの結果から、睡眠時間が短いことの原因が、SNSやラインの使用によることが分かった。それが友人とのトラブルにつながっていることから、生徒指導部と連携し保護者も巻き込んだ指導で問題解決に至った事例もある。今後も心の相談員の時間の確保により、より一層の効果が期待される。 「猿投山美化登山」は地域に根差した伝統行事であり、これからも引き継いでいくべき恒例行事と言える。			
検証方法	・心の相談員たちによる相談ノートにより、どのくらいの生徒たちが相談活動できたのか検証する。 ・猿投山美化登山後の生徒たちの感想や保護者アンケートから、その効果について検証する。 ・学校最後の生徒アンケートや、教員アンケートにより、生徒たちの本音や意識の変容を検証する。			